



“Catalog Pocket”
でも配信しています



あげまつ



上松小学校木工教室

1月11日(水)に上松小学校五年生の「総合的な学習の時間」で、木曾ひのきを使った木工教室が行われました。

児童たちは上松町地域おこし協力隊木工部の皆さんに指導を受けながら、自分だけの時計を制作しました。

時計の文字盤は児童たちが描いたイラストを基にデザインされており、時計が完成した児童たちの顔には達成感が溢れ、モノづくりの楽しさを学ぶことができました。

(関連記事2P)

令和5年1月末現在

世帯 1,998 戸(ー 2)

男 1,994 人(ー 4)

女 2,069 人(ー 4)

計 4,063 人(ー 8)



美林ちゃん



太郎ちゃん

各地区でどんど焼き実施

一月の上旬から中旬にかけて上松町の各地区では、正月飾りや達磨、書初めを竹等で組んだやぐらと共に燃やして、無病息災や五穀豊穡を願う「どんど焼き」が行われました。「どんど焼き」は「左義長」とも呼ばれ、正月の終わりである小正月（一月十五日頃）の行事として、全国各地で行われています。

各地区のどんど焼きに参加した人達は、勢い良く燃える炎と空に昇る煙を見ながら今年一年の無事を願うと共に、地域の方との交流を楽しみました。



上松小学校木工教室

一月十一日（水）に上松小学校五年生の「総合的な学習の時間」で、木曾ひのきを使った木工教室が行われました。

これは身近な木材である木曾ひのきを使って、木の良さや森林の大切さを再認識してもらい、県産材利用の意識や森林資源についても学んでもらうことを目的としたもので、長野県森林づくり県民税（木工体験活動支援事業）を活用して行われました。

今回の木工教室では、五月に児童たちと何を作りたいか意見を出してもらい、普段使っているもの、大人になっても使えるものとして時計を製作することになりました。

児童たちには、上松町域おこし協力隊木工部の皆さんが用意した木曾ひのきを利用した材料が用意され、木工部の皆さんに指導を受けながら、自分だけの時計を製作しました。



木工教室は十月に始まり、最終日の今回はやすり掛けと組み立てを行いました。

時計の文字盤は児童たちが描いたイラストを基にデザインされており、自分だけの時計が完成した児童たちの顔には達成感が溢れ、モノづくりの楽しさを学ぶことができました。

製作された時計は、二月下旬から三月中旬頃までKINOTO KOで展示されているので、是非見学にお越しください。



上松保育園で節分の豆まき

二月三日（金）に、上松町保育園で節分の豆まきが行われました。

節分は春の始まりである立春の前日で、季節の変わり目には鬼が出てくるとされており、鬼が苦手な豆をまいて追い払う豆まき行事が行われます。

園児たちは先生から、どうして節分に豆をまくのか、鬼

は鰯やトゲトゲした葉っぱが嫌いなことなど節分についてのお話を聞いた後、鬼の嫌いなガヤの木の枝を使って炒った豆を自分たちで手作りした升に入れてもらい、大きな声で「鬼は外、福は内」と言いながら豆まきを行いました。

豆まきをしていると、

突然鬼が現れて、園児たちは大騒ぎ。びっくりして泣き出してしまいうちもいましたが、園児たちは皆で元氣よく豆を投げて、見事鬼を追い払いました。

「参った」と逃げていく鬼をみて、園児たちは大喜びし、今年一年を無病息災に過ごせるように願いました。

木曽森林鉄道遺構調査

一月二十八日（土）に、上松町観光協会が町内に残された森林鉄道遺構の調査を行いました。

この遺構調査は「木曽森林鉄道再生プロジェクト」として行われ、当時森林鉄道が町のどこを走っていたかを元林鉄運転手さん達の話を聞きながら町内を巡り、残っている鉄橋の状態や施設跡などを調査しました。

今回の調査では、旭町地区にある鉄橋跡から始まり、駅



前土場跡への路線跡、停車駅跡の石垣、現存する日本最古のトラス橋である鬼淵橋、小田野橋梁を見た後、赤沢自然休養林までの途中にある給水場跡を調査しました。

参加者達は鉄橋のプレートに書かれた施工業者名や施工年に注目したり、森林鉄道運行時の停車駅周辺の賑わい具合や思い出話を聞きながら、森林鉄道が上松町を走っていた情景に思いをはせました。





【葉山 修一郎 隊員】

上松町のみなさんこんにちは。

今日は今年度ふるさと納税返礼品に登録させていただいた新商品を紹介させていただきます。

この商品は私が協力隊一年目に登録させていただいた猫のための器、キャットボウルよりもお求めやすい価格帯の返礼品を作りたいという思いからスタートし、以前より興味があった箸置きに挑戦しようと考えました。

箸置きはどのお家でも使われる可能性のあるもので、小さいながらも食卓の印象を左右するものだからです。

かたちは口が直接触れて箸先が置かれる枕部分を浮かせるイメージを膨らまして、橋のようなフォルムとなりました。



地域おこし協力隊だより

枕部を浮かせることで使う人が清潔感を感じ、食卓の一部に浮遊感が生まれ結果として心地良さを提供できると考えたからです。

このことから名前はフィンランド語で「橋」という意味の「シルタ」と名付けました。

2種類の形で展開しており違う種類同士を列べるとピタッと繋がり合い、スプーンとフォークなど2つのカトラリーを並べることにでも対応できる形状となっています。

色々な樹種で試作を重ねましたが小さな箸置きは木だと軽すぎてしまいしっかり来なかったのがズビンガという硬くて重い素材を使って、小さいながらも重厚感がだせました。

また仕上げには協力隊メンバーが開発した天然素材のみを使った人にも環境にも優しいオリジナル蜜蝋ワックスを使用し、安心して使っていただけるものとなりました。

立体物としてのフォルムの美しさを大切に、食卓に豊かさを与えるプロダクトができたと感じています。

KINOTOCO に置いてありますので機会があれば足をお運びください。



110番の日に啓発活動



一月十日（火）に上松駅前周辺において、「110番」を正しく理解して使用してもらうことを目的に、本曾警察署、上松町交番連絡協議会、上松交番署員が参加して、駅利用者に対して啓発活動を行いました。

「110番の日」は、警察への緊急通報用ダイヤルである「110番」を不要不急の用件で使用しないよう、正しい通報の仕方をお呼びかけるために、一九八五年に警察庁が制定しました。寒さが厳しい日となりましたが、参加者たちは、啓発品を利用者に手渡し啓発

活動を行いました。 「110番」は県内のどこからかけても、長野市内にある長野県警察本部通信指令課につながります。 「110番」を利用する際は、慌てず、落ちついて警察官の質問に答え、正しい「110番」をしましょう。 また、緊急ではない警察への相談事は、警察総合相談窓口「#9110」をご利用ください。

大相撲 令和5年1月場所 御嶽海関の成績

西関脇 7勝 8敗

大相撲令和5年1月場所が、令和5年1月8日から22日まで東京都国技館で開催されました。先場所所で10勝をあげられず、平幕に下がってしまった御嶽海関ですが、初日、2日目と白星をあげ好調なスタートを見せました。しかし、3日目からは調子がでず連敗、その後も勝ちきれない苦しい状況が続き結果的に負け越しとなりました。この悔しさをバネにして、来場所では更なる活躍を見せてくれることを期待します。

頑張れ！御嶽海関！！

1日目	関脇	正代	○	寄り切り
2日目	関脇	若隆景	○	送りだし
3日目	関脇	豊昇龍	●	寄り切り
4日目	大関	貴景勝	●	押し出し
5日目	小结	若元春	●	寄り切り
6日目	前頭四枚目	錦富士	○	寄り切り
7日目	小结	霧馬山	●	寄り切り
中日	前頭二枚目	玉鷲	●	寄り切り
9日目	小结	明生	○	寄り切り
10日目	小结	琴ノ若	○	押し出し
11日目	前頭五枚目	竜電	●	押し出し
12日目	前頭筆頭	大栄翔	●	押し出し
13日目	前頭筆頭	翔猿	●	下手投げ
14日目	前頭七枚目	宇良	○	押し出し
千秋楽	前頭十六枚目	宝富士	○	押し出し

「上松町の持続可能なまちづくりに関する包括連携協定」を締結しました



(右) 株式会社 KANSO テクノス
代表取締役 大石 富彦
(中央) 上松町長 大屋 誠
(左) 株式会社 NOTE
代表取締役社長 藤原 岳史

令和五年一月三十一日
包括連携協定調印式



上松町は1月31日（火）に株式会社 NOTE 及び株式会社 KANSO テクノスと「上松町の持続可能なまちづくりに関する包括連携協定」を締結しました。

この協定を機に、上松町を外部から見た視点を取り入れ、町内全域の観光戦略にも連携した「持続可能なまちづくり」に三者が一体となって取り組んでいきます。

〈連携していく内容等〉

- ①歴史的資源等を活用した観光振興及び経済の活性化に関すること
- ②歴史的資源等を活用した街並み整備に関すること
- ③脱炭素化及びデジタルトランスフォーメーション（DX）推進に関すること
- ④上記の事業に係る人材育成及び情報発信に関すること
- ⑤その他上記の目的に資する地域の活性化に関すること

よろず支援拠点 補助金活用セミナー&相談会

■日 時 3月15日(水) 13:00~14:30(終了後、希望者の個別相談有り)

■対 象 中小企業事業者および創業予定者

■セミナー内容

- ・初めて補助金の活用を検討する方向けのセミナーです。
- ・今後実施予定の補助金についても紹介します。
- ・セミナー終了後、個別のご相談対応いたします。

■定 員 会場10名

■会 場 木曾合同庁舎(木曾町福島2757-1)

■講 師 内山 拓己コーディネーター



メールもしくは当拠点HPよりお申込みください <https://naganoyorozu.go.jp/>

「よろず支援拠点」は、国の事業として、各都道府県に設置されている公的相談窓口です。

地域の商工会議所・商工会、金融機関、大学等の支援機関と連携し、小規模事業者・中小企業の皆様が抱える様々な経営相談に対応しています。中小企業・小規模事業者のほか、NPO法人、一般社団法人、社会福祉法人、創業予定の方などもご利用いただけます。無料で何度でもご利用いただけますので、皆様からのご相談をお待ちしています！

長野県よろず支援拠点事務局

電話：0262-27-5866

メール：info@naganoyorozu.go.jp

国家公務員募集

人事院は2023年度に次の国家公務員採用試験を行います。

◇総合職試験(院卒者試験、大卒程度試験)

受付期間 3月1日(水)~3月20日(月)

第一次試験日 4月9日(日)

◇一般職試験(大卒程度試験)

受付期間 3月1日(水)~3月20日(月)

第一次試験日 6月11日(日)

◇一般職試験(高卒者試験、社会人試験(係員級))

受付期間 6月19日(月)~6月28日(水)

第一次試験日 9月3日(日)

【注】申込はインターネットにより行ってください。

<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>

人事院関東事務局 Tel 048(740)2006~8



お詫び

誤 受 賞 正 受 章

広報あげまつ12月号(703号)の田上 正男氏
旭日双光章受章で掲載しました内容に、次のとおり
誤りがありましたので、お詫びして訂正させていただきます。

健康増進センター11シートーク

・・・健康とデータ⑧

美林ちゃん（美）



13,148人



太郎ちゃん（太）

美：ねーねー、太郎ちゃん。感染症対策って何かしてる？

太：うん！コロナやインフルエンザの予防接種を受けたから対策はばっちりだよ。

美：太郎ちゃん、予防接種以外にも対策をして健康に寒い冬を乗り越えよう！

上松町では、新型コロナワクチン接種を実施してきました。今回の数値は、接種が始まった令和3年5月から令和4年12月までに上松町健康増進センターで新型コロナワクチンを接種された方の延べ人数です。多くの方にご協力を頂きながら、ワクチン接種を進めることができました。

まだまだ寒い季節が続く、新型コロナウイルス感染症だけでなく、インフルエンザやノロウイルス等の感染症にも引き続き注意が必要です。基本的な感染対策を実施し、感染症に負けない身体を作りましょう！

【感染症対策】

- 外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗いましょう。
- 免疫力が弱まっていると、感染しやすくなります。普段から十分な睡眠とバランスの良い食事を心掛けましょう。
- 日頃から、自分の体温や健康状態の確認を心がけましょう。

上松町役場 保健衛生係（52-2825）

町の情報は
こちらから

上松町公式サイト



<http://www.town.agematsu.nagano.jp/>



※情報掲載に同意を頂いた方のみ掲載しています。

和木	牧野	秋月	寺田
よし子	伸子	保美枝	まつ江
78歳	86歳	96歳	97歳
立町	観音	上旭町	吉野

ごめいふくをお祈りします



一月
(敬称略)